

東小学校区 安全・安心協働活動協議会

団体の概要

当協議会のメンバーは、東地区の東小スクールサポーター、東地区連合町内会、東地区青少年健全育成協議会、東小学校、東小学校PTA、消費者の会、十和田警察署東交番で構成されています。

活動を進めるポイント

○今まで活動してきた小学生の通学路見守り活動を強化し活動を続けるうちに、その他の地域課題についても意識するようになり、虐待予防、孤独死予防対策としての見守りの呼びかけや、町内会や消費生活センター等の各種相談先の紹介等も行うようになりました。

続けるポイント

広げるポイント

○「無理せず、楽しく活動する」ことと、なによりも、地域の人々が安心して暮してもらえという協議会委員の思いが重要であると考えています。

情報交換の場



○当協議会は、多様な団体の関係者から構成されていることにより、様々な情報が交換される場となり、“話し合い”を重ねて地域課題を共有することが大事だと感じています。

今後の課題や抱負

○当地域では、児童の通学路見守り活動等を展開してきた地域であり、今後も子ども達や地域の安全のために活動を継続させていければと考えています。
しかし、構成メンバーが高齢化していることから、今後、協議会の担い手をどうしていくかが大きな課題となっています。

主な活動内容

安全マップ



○東小学校の児童と地域を歩き地域の危険箇所を点検し、地域課題を整理するとともに、安全・安心マップを作成。全戸に配布し、地域の安全に関する意識を高める活動を行いました。

○地域の点検活動に基づき、通学路で事故が発生しそうな場所について、安全旗を設置したほか、通学路に立つ東小スクールサポーターへ交通安全手旗などを用意し活動強化に努めています。

危険箇所等の点検

